

NEW PHASE ニューフェイズ

～いつも気持ちを新たに、新しい風にのせて～

2024.8 No.46

contents

- ★2024年度定時総会 1
- ★40周年記念式典 2
- ★40周年記念祝賀会 3
- ★叙勲・表彰者一覧・40周年記念事業 4
- ★賛助会員企業インタビュー 5
- ★寄付一覧 6

2024年度 定時総会

とき：5月18日(土)10:00～11:00 場所：パシフィックホテル沖縄

崎原末子会長から「2023年度は【世界を知ろう！平和をつなごう！！】」のテーマのもと各専門委員会、運営委員会に加え、新たに提案した経営戦略プロジェクトチーム、59歳以下のメンバーで構成する次世代プロジェクトチーム、国際交流事業実行委員会などを中心に様々な活動が展開され、団長・幹事会・地域翼代表者会議を起点として各期会



総会の様子

員の皆様と共に充実した年を過ごすことができたこと、40期が13人増えたこと、沖縄県からの初めての受託事業への挑戦などのご報告、そして会員各自の皆様のご活躍に対しての賞賛と感謝」が込められた挨拶がなされました。続いて第40期の入会証交付が行われ、当日参加した40期一人一人に崎原会長から入会証が手渡されました。40期宮里真由美団長が入会の挨拶を行い、会場から歓迎の拍手が



入会証交付(40期)

送られました。

開会式に続き総会が開会し、第1号議案2023年度の事業報告、第2号議案2023年度決算及び監査報告が承認されました。

報告事項は2024年度事業計画、2024年度収支予算、2023年度沖縄県女性海外・国内セミナー女性の翼事業40期報告(副団長 桃原弘子、事務局長 新垣亜矢子)より、「海外セミナーの研修地はベトナムのホーチミン、ハノイ。国立フン・ブオン産婦人科病院で母乳バンクや育児指導の現状、ジェトロホーチミン事務所で日本企業の進出支援、戦争証跡博物館、ベトナム女性博物館では女性の歴史や文化、戦争の悲惨さを学んだ。ハノイ国家大学外国语大学で日本語学を学ぶ学生たちの取り組み、ベトナム女性連合では女性の権利と活動について理解を深めた」と報告されました。



崎原末子会長と40周年記念事業安次嶺悦子実行委員長

司会 鈴木明子(39期)



会場の様子



40期報告



40周年記念式典・祝賀会

2024年5月18日(土) 11:30~15:00 場所: パシフィックホテル沖縄

玉城デニー沖縄県知事をはじめ、ご来賓の皆様、また県内11市町村において活動する市町村長の皆様、法人移行に設置された賛助会員にもご出席を賜り、多くの方々を迎えて40周年式典・祝賀会が開催されました。

「女性の翼のこれまでの40年の歩みを振り返るとともに、諸先輩方が繋いだバトンをこれからも継続できるよう、また、地域社会に貢献し、信頼される組織づくりを目指す」という主催者代表、崎原末子会長の力強い言葉で幕を開けました。



40周年記念の笑顔

来賓祝辞では沖縄県知事玉城デニー様から、長年に渡り、男女共同参画社会の実現に向けあらゆる分野で女性の地位向上に積極的に取り組んで来たことへの敬意の言葉を頂き、また、公益財団法人おきなわ女性財団理事長 大城貴代子様からは、1984年に沖縄県で初めて「婦人問題解決のための沖縄県行動計画」が策定されたこと



沖縄県知事 玉城デニー様

を踏まえ昨今の女性たちを取り巻く環境の変化に触れ、ダイバーシティ社会で活かせる女性力や、様々な分野に事業を展開する取り組み、会員相互の人間力と協働でさらなる活躍を祈願してお祝いの言葉を頂きました。

この他、沖縄県女性の翼の活動を長きにわたり支援、貢献してこられた個人、法人の皆様に感謝状を授与することができました。安次嶺悦子実行委員長(15期)が、新年度のスタートとして新たな記念事業の企画立案が実現することの報告と、共に歩んで来た仲間への思い、未来への抱負・決意を「VOICE 韶け翼の声リレーメッセージ」として、この10年の軌跡を記録していく取り組みについて紹介し、50周年に向けて大きく羽ばたくことを祈念すると結んだ。



- 感謝状贈呈 金秀グループ様、友利敏子(13期)様、平山基生様、中村よね(1期)様、當山君子(15期)様、普天間初子(25期)様、(株)石垣エスエスグループ様、メイクマン石垣店様、ちゅらさんグループ様、(有)近代住宅様、長崎信子(11期)様
- 伊藤かおりさん(33期)による独唱
- 総司会 野底美智代理事(25期)
- 4.40期によるユイサモーレ



祝賀会



祝膳を囲む

「映像で見る女性の翼のあゆみ」の動画放映後、「かぎやで風」での幕開けからスタートした華やかな祝賀会。1期生を含む翼会員の舞に楽箏も加え、会員による素晴らしい演舞が披露され、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。知念覚那霸市長か



かぎやで風

ら、本団体が「那霸市の目指す多様性のある社会の実現に向けての心強いパートナーであり、女性の活躍が今後の社会の鍵を握っている」という力強い祝辞をいただきました。また、JICA所長倉科和子氏は「(本団体)の活躍は、沖縄県内、日本国内にとどまらず、世界の女性にも勇気を与える活動であり、全ての人が自分らしく活躍できる社会を目指すJ I

C Aの理念を共有できるパートナーである」というメッセージと共に、乾杯のご発声でスタート。来賓としてご出席いただいた松本哲治浦添市長は、沖縄県女性の翼との関わりのご縁、想い出を共有してくださいました。

日本舞踊、40期生によるカチャーシーの余興、法人設立以降の沖縄県女性の翼の歴史を再度動画で振り返った後、33期声楽家 伊藤かおりさんによる独唱、厚生労働大臣からの表彰状を沖縄県看護協会会长から安里千恵子(1期)さん、桑江喜代子さん(14期)、大屋記子さん(29期)へ受賞を讃え手渡されるなど、充実したプログラム内容でした。また、ご来場いただいた皆様の代表にマイクが手渡され、女性の翼の活動に対する想いをお話しいただきました。40周年式典・祝賀会は女性の翼を支えてくださる多くの方々のご協力で成功裏に終えました。ありがとうございました。



知念覚那霸市長



松本哲治浦添市長



JICA所長倉科和子



瑞夢千代(平安山初子)さんの日舞



楽箏と演舞メンバー

報道からみたジェンダー～日本から世界を見る～

基調講演：山田菜の花氏

1月13日(土)

パネルディスカッションテーマ「うちらーの多様性」
パネリスト：黒島美奈子氏、島洋子氏、新城和博氏(参加人数:70人)
研修・翼講座委員会

マスメディアの視点でジェンダー平等の課題を知ることができ、ジェンダー教育の必要性を感じた。

沖縄市母子生活支援施設 「レインボーハイツ」開所式

(一社)沖縄県女性の翼は、2023年12月21日沖縄市議会にて沖縄市母子生活支援施設「レインボーハイツ」の指定管理者に選定議決された。同年12月23日に指定管理運営に向け開設準備室設置を理事会にて承認された。

2024年1月6日第1回準備委員会を開始。3月31日まで10回の準備委員会を開催し、2024年4月1日、沖縄市母子生活支援施設「レインボーハイツ」開所式のセレモニーの後、事業がスタートした。



「レインボーハイツ」開所を喜ぶ皆さん

2024年(一社)沖縄県女性の翼40周年記念事業

●「沖縄女性団体交流＆みちのく100年の旅」

定員に達しました。ご協力ありがとうございました。



●朗読：「“ひめゆり”を忘れない」

竹下景子氏（国際交流事業）

日 程：2024年12月1日(日) 開場13:30、開演15:00

場 所：アイム・ユニバースてだこホール

前売券：2,000円(当日500円増) 全席自由

学生券：1,000円(当日200円増) ※学生券のみ100枚限定

お問い合わせ：098-917-4677 (一社)沖縄県女性の翼(午前10時～午後4時)

協賛広告
募集中！



竹下さんを囲んで



受章・表彰紹介



沖縄県看護協会 会長
平良孝美さん(左)
厚生労働大臣表彰
大屋記子さん(右)
29期



旭日双光章
保健衛生厚労
桑江喜代子さん(左)
14期
男女共同参画社会づくり功労者
内閣総理大臣表彰
安里千恵子さん(右)
1期



賛助会員企業 インタビュー



コザ信用金庫 理事長
喜友名勇氏

70周年キャンペーン



70周年を迎えるコザ信用金庫

創業精神と地域貢献

コザ信用金庫本店の正面玄関では、初代理事長の西田文光氏の銅像が出迎えてくれます。西田氏は沖縄商工会議所の初代会頭も務め、地域に寄り添い共に発展することを創業精神として、中小企業、特に小規模零細事業者の支援を目的にコザ信用金庫を設立しました。現在、高速道路の沖縄南インターを降りると、「コザしんきんスタジアム」「コザしんきんドーム」の建物が、コザ信用金庫の存在感を示しています。また、沖縄市の中心市街地国道330号線沿いには、コザ信用金庫本店ビルが地域のシンボルとして立っています。コザ信用金庫の相互扶助、共生共栄の精神は、今ではSDGsの取り組みとも重なり、自然と社風として受け継がれています。こんな職場が大好きだと喜友名理事長は誇らしげに語っていました。



男女共同参画社会の実現

喜友名理事長が沖縄市男女共同参画懇話会の委員を務めた際に、「私は、家事育児も手伝っています」と発言したところ、「当たり前でしょ」と返されたそうです。

現在では、コザ信用金庫の男性職員が育児休暇を取得することも一般的になっています。また、女性活躍推進法に基づき、令和4年から3年間の行動計画を作成しており、管理職に占める女性の割合を20%以上にすることを目指しています。職員には男女とも平等に研修や昇格のチャンスが与えられており、これから女性の管理職に期待を寄せてています。

喜友名理事長のもう一つの顔

喜友名理事長は、東京2020オリンピックの空手男子「形」金メダリストである喜友名諒選手の父としても知られています。父として、息子に最も大切なことは「一人の力では偉業は成し得ない、誰かに支えられて今がある、謙虚にして、驕らず、利他の心を持つように」と貫して伝えているそうです。



自身は、稻盛和夫の経営学と、100周年に向けて「不易流行」の精神を大切にしているとのことでした。

賛助会員 募集中！

あなたも、女性の翼を応援する一員になりませんか？

・賛助会員は、女性リーダー育成の応援団！

・海外セミナー派遣や各種活動を助成する応援団！



ひとりひと声で増員のご協力を！
個人も団体も可能です。

(年会費 個人3千円／団体1万円)

※賛助会員の方へも講座や研修会の
参加案内をいたします

臨時総会 2024年2月23日(金)新理事選任される。

【決議事項】 第1号議案 定款変更

第2号議案 理事選任(3名の理事が選任されました。)

★総務担当 新里美和(36期) 総務理事に就任し、会計業務に関わることになりました。最初は「私にできるのだろうか?」という不安でいっぱいでしたが、半年が経ち、先輩方が試行錯誤しながら意見を出し合い、前進する姿を目の当たりにし感動しました。まだまだ分からることばかりで戸惑うことも多いのですが、先輩方の背中を見ながら学び、一つひとつの仕事をしっかりと成し遂げられるように努めてまいります。

★総務部・広報部担当 呉屋美名子(35期) 2024年2月23日に行われた臨時総会にて理事に就任しました。35期 呉屋美名子と申します。担当は総務部と広報部です。2024国際交流事業の実行委員長として「『ひめゆり』を忘れない」を進めている所です。竹下景子さんによる朗読と素敵な音楽(浦添少年少女合唱団協力出演)の舞台です。12月1日はぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと願っております。

★広報委員会&SDGs担当 浦内由美子(28期) この度、新理事として広報委員会、SDGs担当を仰せつかりました浦内由美子です。石垣島在住で、八重山女性の翼の会の副会長も務めております。委員会では主に年に2回発行される広報誌「ニューフェイズ」、沖縄県女性の翼フェイスブック・インスタを担当しております。最新の情報をいち早く皆様にお届けしたいとSNSチームでアンテナを張り巡らせて発信していますので友達登録宜しくお願ひします。

女性の自立を支援するOK基金

企業・個人の皆さまのご寄付を宜しくお願ひいたします。

・沖縄銀行県庁出張所 店番012 普通預金 1303558

一般社団法人 沖縄県女性の翼OK基金

・琉球銀行県庁出張所 店番251 普通預金 194070

一般社団法人 沖縄県女性の翼

・みらいファンド沖縄(※税控除あり)

沖縄銀行島壩支店 店番141 普通預金 1416881

公益財団法人みらいファンド沖縄 代表理事 小阪亘



2024年度会費振込先

・沖縄銀行 県庁出張所(普通預金)1302771 一般社団法人 沖縄県女性の翼 会長崎原末子

・琉球銀行 県庁出張所(普通預金)193166 一般社団法人 沖縄県女性の翼 会長崎原末子

・ゆうちょ銀行 記号 17090 番号 20499231 一般社団法人 沖縄県女性の翼 会長崎原末子

・コザ信用金庫 那覇支店(普通預金)2049853 一般社団法人 沖縄県女性の翼 会長崎原末子



＼賛助会員続々入会／

一般社団法人 沖縄県女性の翼

沖縄県女性の翼

検索

HP

